

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 03 17	中期総合計画主要施策番号	3-02	担当課	部・課	健康福祉部 医療推進課	
事業名	看護学生等実習指導者養成事業				内 線	2622	
					E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H5 ~	根拠法令等	保健師助産師看護師法				
実施方法	委託(委託先:長野県看護協会)					国庫・県単	国庫補助事業

事業の概要等	目的 (必要性)	看護教育における実習の意義及び役割を理解し、効果的な実習指導ができるように必要な知識・技術を習得することにより、実習指導者としての資質の向上を図る。				
	対 象	県内の看護師等養成所の実習施設に勤務する実習指導者及び将来実習指導にあたる者で、実務経験が3年以上の保健師・助産師・看護師。全課程が受講可能な者。				
	目指すべき姿	実習指導者養成講習会を開催して、看護学生への実習指導の知識・技術を習得する				
	事業内容	実習指導者として必要な研修(科目・教育及び看護、研修日数41日間、長野県看護協会へ委託)を行う				

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 委託料(長野県看護協会):2,163千円
	最終予算額 (A)		千円	2,163	2,163	0	
	決 算 額 (B)		千円	2,163	2,163		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	0	0	0	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.01	0.01	0.00	
	概算人件費 (C)		千円	83	83	0	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	2,246	2,246	0		

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 (効率指標 算出式) 概算事業費 / 受講者数
	受講者(活)	人	50	54	0	
	講習会回数(活)	回	1	1	0	
	<効率指標(単位当たりコスト等)>	円/人	43,260	40,056	0	

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価		評価区分
	実習指導養成講習会を開催し、看護学生への実習指導の知識・技術を習得する(定員50名)	・受講者54人全員が、本講習会の課程を修了した。 ・受講生からは、実習指導者としての「指導観」や役割、今後の課題が明確になったという意見が聞かれた。		b 期待どおり

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・実習受入施設も増加しており、受講希望者も多く、効果的な指導のできる知識技術を修得した実習指導者を養成、確保していく必要がある。 ・保健師助産師看護師法において、実習指導者に対して実習指導者講習会を受講することを求めているため、今後とも事業としては必要である。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	・看護学生等へ、効果的かつ充実した臨地実習を提供するため、今後も実習指導者の養成、確保のために事業の継続は必要である。 ・なお、平成24年度は、看護教員養成講習会を実施するため、本事業は休止する。				
	特記事項					